

## 病院案内

診療科目：精神科 神経科 病床数：230床

診療時間	(受付時間)	月	火	水	木	金	土
9:30~	9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
14:00~	13:30~15:30	○	○	--	○	--	--

※休診日：水・金・土曜日の午後 日曜日・祝祭日 年末年始・お盆

※面会時間 9:30~16:30

### ☆お知らせ

メンタルホスピタル鹿屋では、地域での講演、事業所でのメンタルヘルスに関する講演、うつ病などの研修会等お引き受けいたしております。  
お気軽にご連絡ください。



令和6年4月1日

☆予約については  
初診と木曜日午後  
第1週目土曜日  
児童思春期外来

## 診療実績

2023年度	外来患者数	初診	1日平均 外来数	月入院数	月退院数	平均入院 患者数	平均在院 日数
1月	1,716	78	74.6	26	28	208.0	238.9
2月	1,693	67	73.6	25	26	203.1	231
3月	1,804	93	72.2	28	34	205.2	205.2
認知症関連：16 (3ヶ月平均)				病床稼働率：89.3% (3ヶ月平均)			

### 認知症疾患医療センター

専門医療相談窓口 ☎ 0994-36-1870

受付時間：午前9時~午後5時 月~金

(祝日、年末年始を除く)

連携担当員：西迫

主な役割

- ☞ 認知症疾患に関する専門医療相談
- ☞ 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ☞ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ☞ かかりつけ医等への研修会の開催
- ☞ 認知症疾患医療連携協議会の開催

### 編集後記

今年1月、認知症の方が尊厳と希望を持って暮らせる社会を目指そうと「認知症基本法」が施行されました。治療薬においても、軽度の段階で使用すると症状の進行を抑えられる新薬「レカネマブ」の本格的な投与が始まるそうです。国が認知症共生社会に向けて大きく舵を切り始めている今、当院でも認知症初期集中支援チームがいよいよ稼働します。このような状況の中、私自身も医療従事者として確かな技術や知識のアップデートが急務と感じています。

さて、早いもので2024年度になりました。暖かい日差しのもと春の息吹を感じ、日々の生活の中で小さな喜びや楽しみを見つけながら、年度初めの新たな気持ちで心身ともにアップデートしていければと思います。



メンタルホスピタル鹿屋

〒893-0037  
鹿児島県鹿屋市田崎町1043-1  
☎ 0994-42-3155 fax0994-42-3156

# おおすみ 四季いろどり



(医療理念)

1. 地域で必要とされる医療機関を目指し、良質な医療を提供します
2. 患者さん中心としたチーム医療をおこないます
3. 全職員は最良(最善)の医療を提供するために常に自己研鑽します



(基本方針)

1. 精神障害者に対して、救急・急性期治療をはじめとする医療を提供するとともに、リハビリテーションの実施をはじめとする各種社会復帰のための支援を行うことで、公衆衛生の向上を図ります
2. 生活困難者に対し、無料または低額な診療を提供することで、公衆衛生の向上を図ります
3. 地域住民を対象にした予防措置や治療方法等の普及・啓発の実施、各種相談への対応を行うことで精神科医療への理解促進と地域の福祉向上を図ります
4. 精神科医療の担い手確保を視野においた医療従事者の養成および再教育を図ります

(患者さんの権利と責務)

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互関係の下で医療を受ける権利があります。
3. 病気、検査、治療、見直しなどについて、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方針などを自らの意思で選択する権利があります。
5. 自分の診療記録の開示を求める権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされない権利があります。
7. 良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
8. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する責務があります。
9. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんは、他の患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。

No.42 2024年4月号  
公益社団法人 いちじょうの樹  
メンタルホスピタル鹿屋

### CONTENTS

- ・認知症初期集中支援チーム設置のお知らせ
- ・2023年度外来患者様満足度アンケート調査結果
- ・お知らせ
- ・インフォメーション etc

## ○認知症初期集中支援チーム設置のお知らせ

令和6年4月から鹿屋市の委託を受け、当院に鹿屋市認知症初期集中支援チームが設置されました。ご家族が認知症かもしれない、もしくは明らかに認知症であると思われるけれども、病院を受診することや介護サービス等を利用することに対して拒否的でお世話をする側のご家族もどうして良いか分からない等ありませんでしょうか。できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように専門的な立場から集中的に支援させて頂くのが、サポート医、医療・介護の専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」です。

当院では作業療法士、介護福祉士がチーム員としてご家庭を訪問して認知症の困りごとや心配ごとの相談を伺い、心身の状況・生活環境の確認をします。ご本人やご家族に合わせ、かかりつけ医やチーム医、行政等と連携しながら、適切な医療や介護サービス利用につなげるための初期支援を集中的（概ね6か月）に行います。認知症初期集中支援チームの「初期」は、認知症の発症後のステージとしての早期段階という意味だけでなく、認知症の方の関わり方の初期（ファーストタッチ）という意味も持ちます。中期以降であっても医療や介護との接触がこれまでなかった方の支援も行います。

認知症は、治療で症状の改善や維持、進行を遅らせられる場合があるため、「早期発見」「早期診断」「早期治療」が大切だと言われています。中でも「早期」に今後の生活を自分らしく送るためにどうしたいか、それを実現する方法を周囲の人と一緒に考えられることが今後の生活を考える上で一番重要なことだと思います。ご本人とご家族で話し合っって治療方針や利用できるサービスを検討し、意向に沿った生活ができるように環境やサービスを整え、支援者を増やし、できるだけ住み慣れた環境で生活できるように支援していきたいと思っています。

この度、当院が本事業を委託することとなり、地域の皆さんのお役に少しでも立てる機会をいただけたことに感謝しております。経験と力不足の部分がありますが、一緒に考え、悩み、周囲の力もお借りしながらよりよい生活を見つけていく地域に根差した支援者になれば幸いです。

### 【認知症初期集中支援チームとは】

複数の専門職が家族の訴え等により認知が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的（おおむね6ヶ月）に行い、自立生活のサポートを行うチームをいう。

#### ☆配置場所

地域包括支援センター等  
診療所、病院  
認知症疾患医療センター  
市町村の本庁

#### ☆支援チームメンバー

専門医  
医療と介護の専門職  
保健師・看護師・作業療法士・社会福祉士・介護福祉士等

### 【対象者】

40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人とする。

◆医療サービス、介護サービスを受けてない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人

- (ア) 認知症疾患の臨床診断を受けてない人
- (イ) 継続的な医療サービスを受けてない人
- (ウ) 適切な介護保険サービスに結びついてない人
- (エ) 診断されたが介護サービスが中断している人

◆医療サービス、介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している

引用：厚生労働省（参考）認知症初期集中支援チームについて

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12600000-Seisakutoukatsukan/0000035310.pdf>

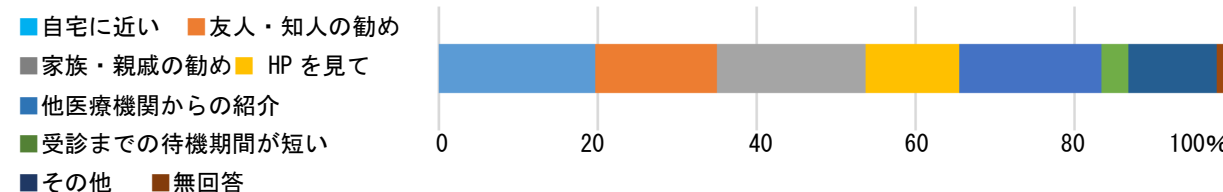
## ○2023年度 外来患者様満足度アンケート調査

調査期間：10月10～10月21日

アンケート調査にお答えいただいた方 519名（本人：433 付き添いの方：86）

※アンケート項目は全てではなく一部抜粋して表記していますのでご了承ください。

### 1. 当院を選ばれた理由（複数回答可）



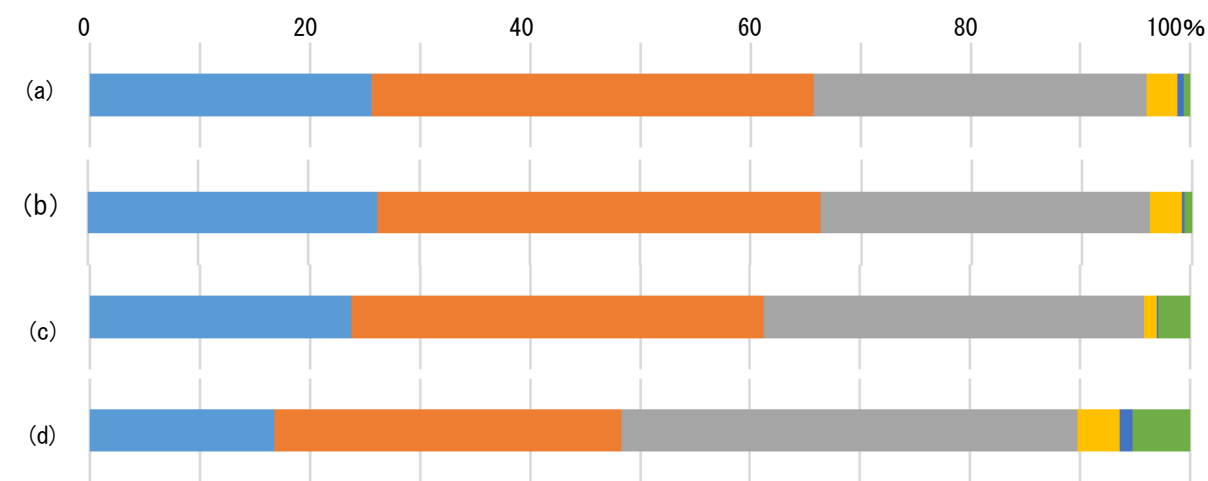
### 2. 待ち時間について

【 とても満足 (Blue) 満足 (Orange) 普通 (Grey) 不満 (Yellow) とても不満 (Dark Blue) 無回答 (Green) 】



### 3. 職員の対応について

- 【 とても満足 (Blue) 満足 (Orange) 普通 (Grey) 不満 (Yellow) とても不満 (Dark Blue) 無回答 (Green) 】
- (a) 診察医は患者様の相談に対し適切に対応し、治療の説明はわかりやすいものでしたか？
  - (b) 看護師は、話しやすい雰囲気や説明や質問に対して回答するなど適切に対応しましたか？
  - (c) 相談員は、話しやすい雰囲気や適切に対応しましたか？
  - (d) 受付、会計時など接する事務職員の対応はいかがでしたか？



### 4. 病院を選ぶときに重視することを選んでください

■ 待ち時間が短い (Blue) ■ 医師や職員の対応がいい (Orange) ■ 施設の設備がいい (Grey) ■ 利便性が高い (Yellow)  
■ 地域での評判 (Dark Blue) ■ プライバシーへの配慮 (Green) ■ その他 (Dark Blue) ■ 無回答 (Brown)



※アンケートの項目の中で不満とお答えされた理由やお気づきの点などのご意見内容について

- ・待ち時間が長い
- ・日頃の生活で参考になるアドバイスが欲しい
- ・職員の対応が悪い
- ・受付会計窓口で電光掲示板設置の希望
- ・病院も接客業なので思いやり笑顔が基本他多数

今回のアンケート調査結果を踏まえ、ご指摘頂いた内容について改善点を含め、より一層サービス向上に職員一同取り組んで参りたいと思います。又、アンケートにご協力頂いた患者様に感謝申し上げます。